

# アクアバランサー基本使用方法

減農薬栽培のお役に立ちます

## 作物名

ハウス・露地栽培野菜（葉物）

チンゲン菜、レタス、コマツナ、白菜、キャベツなど

## 使用例 < 10a（1反）あたり >

時期	使用量	希釈率	使用方法
育苗	500cc × 2回	約300倍	期間中 1週間おきに2回ポットに散布 (※期待する効果/ 根張り強化、樹勢強化)
土作り	10L	約100倍	堆肥すき込み時又は定植約1ヶ月前に土壌散布 (※期待する効果/ 植物性残留物質分解 土壌強化) (※期待する効果/ 有用微生物とその生成物質供給)
収穫 10日前	500cc × 1回	約300倍	葉面散布をおこなう (※期待する効果/ ミネラル・アミノ酸供給) (※期待する効果/ 品質向上)
収穫 5日前	500cc × 1回	約300倍	葉面散布をおこなう (※期待する効果/ ミネラル・アミノ酸供給) (※期待する効果/ 品質向上)

\* 使用量、回数、希釈率は基本参考数値です

## 使用上の注意

- ☆ 殺菌剤・殺虫剤、石灰チッソの併用は避けてください
- ☆ 通常の灌水量に希釈率をあわせて散布してください

## 使用効果

アクアバランサー使用生産者から以下の効果が報告されています（※あくまでも個人の感想です）

- ・ 葉の色つやがよくなった
- ・ 日持ちがよくなった
- ・ 収量の増加
- ・ 病気が減った
- ・ 農薬の使用量が減った
- ・ 根の張りがよくなった

・ 多様な微生物・酵素・アミノ酸・ミネラルの力で痩せた土壌が元気になる好影響をあたえます。  
**● 完熟堆肥とアクアバランサーを併用して散布**すると、微生物群がさらに活性化してよりよい効果が期待できます。

- \* アクアバランサーは(財)日本食品分析センターの急性経口毒性試験(LD50)で実験上無害の最高値(20ml/kg)が証明されています。多く与えても弊害は一切ありませんので安心してご使用ください。